



## JWSA公認 Japan Wakesurfing Competition 2018 Biwako Final

取材協力: ヤンマーマリーナ 滋賀県守山市水保町1380 TEL. 077-585-1212 URL: <http://yanmarmarina.com/>  
 (一社)日本ウェイクサーフィン協会 (本部)滋賀県守山市水保町1380 事務局TEL:06-6312-3207 URL:<http://japan-wakesurfing.com>



今年最終戦となる大会が滋賀県守山市のヤンマーマリーナで開催された。



ヤンマーとNautiqueが共同開発しているG25 Dieselも展示されていた。



大会では各エリアから参戦したライダー同士が、あちこちで交流を深めていた。

10月27日(土)、滋賀県守山市のヤンマーマリーナで「JWSA公認 Japan Wakesurfing Competition 2018 Biwako Final」が開催された。今大会は日本各地からの参戦はもちろん、香港からも海外選手が参加しており、会場となったヤンマーマリーナは大きな賑わいを見せていた。注目のリザルトは、アウトローメンサーフでは中山健太選手が2位の選手と0.1ポイント差という大接戦を制し、見事優勝を決めた。一方、アウトローウーマンサーフでは岸本麻衣選手が高さのあるエアーを中心に、難易度の高い技を決め、優勝を勝ち取った。これから冬季シーズンに突入するが、選手達にとっては、2019年シーズンに向けた戦いの準備期間となる。来シーズンはどんな選手が上位に食い込んでくるのか、今からとても楽しみだ。



モデルの仁枝拳二君がセンチュリオンのセカンドブランドSUPREMEを紹介。



アウトローメンサーフ優勝  
Kenta Nakayama



アウトローウーマンサーフ優勝  
Mai Kishimoto



(一社)日本ウェイクサーフィン協会  
代表理事 川崎 吉浩氏



表彰式も大勢のギャラリーが集まった。



アウトローメンサーフ  
1位 Kenta Nakayama 2位 Shunsuke Habara  
3位 Seiji Kudo



アウトローウーマンサーフ  
1位 Mai Kishimoto 2位 Aki Irie  
3位 Junko Saki



アウトローメンスキム  
1位 Keiji Umemura 2位 Shunsuke Habara  
3位 Yukihiko Miyamoto



マスターメンサーフ  
1位 Yoshinari Yamada 2位 Kouji Kuramoto  
3位 Yoshihiro Kawasaki



マスターメンスキム  
1位 Yoshihiro Kawasaki 2位 Amuro Terada  
3位 Sek Wai Tony Sung



年間を通じて好成績残したSoulcraftライダー達!!



アマチュアメンスキム  
1位 Ting Pui Eddy Liu 2位 Demon Cheung  
3位 Natsumi Yamashita



アマチュアメンサーフ  
1位 Riku Suzuki 2位 Kazuya Iwakoshi  
3位 Yuuji Sanemori



アマチュアウーマンサーフ  
1位 Taeko Uno 2位 Maki Yamamoto  
3位 Junna Tsuchida



ビギナーメンサーフ  
1位 Joe Minoru 2位 Manabu Higuchi  
3位 Masanobu Kushibe